

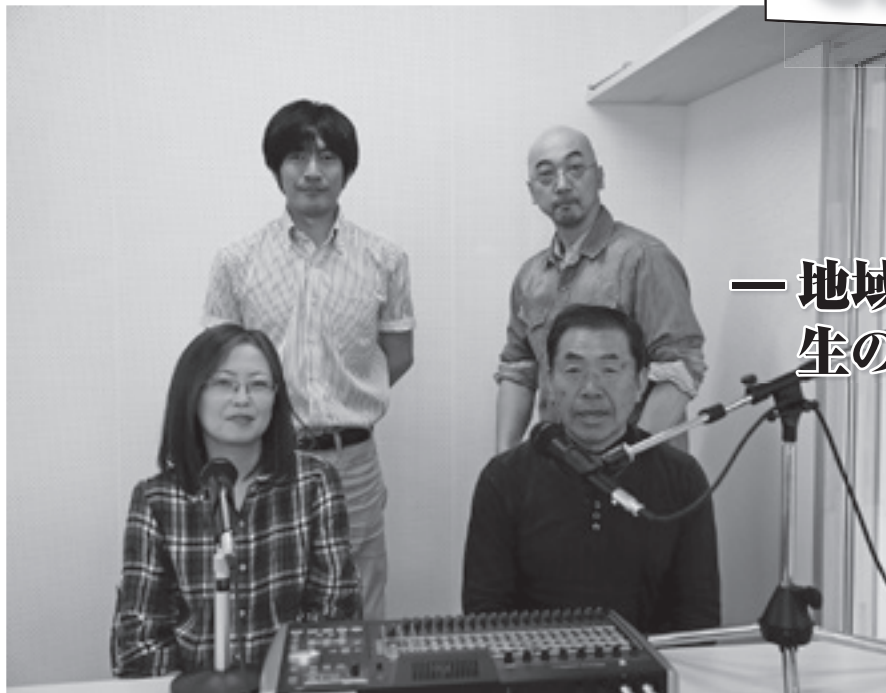
発行・編集

伊達市企画財政部企画課  
TEL 0142-23-3331 内線238・239

FAX 0142-23-4414  
E-mail kouhou@city.date.hokkaido.jp  
〒052-0024 北海道伊達市鹿島町20番地1

として保存しましょう

# Close up だて



— 地域の皆さんに、  
生の情報を届けたい —

## コミュニティFM 放送局開局準備会

後列左から、岡本貴光さん、秦野完治さん／前列左から、荒町美紀さん、田中文夫さん



開局に向けて打ち合わせを重ねます

**市** 観光物産館のリニューアルオープンにあたり、新しいブースが増えています。今はまだ市職員がFMデビューだて「コミュニティFM」が新たに開局される、ラジオ放送がより身近になります。

ところで、皆さんは普段からラジオを聞いていますか？

来春、伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町で聴くことのできる「コミュニティFM」が開局され、ラジオ放送がより身近になります。

この開局準備をしているのがコミュニティFM放送局開局準備会の皆さんです。「有珠山噴火などの大規模災害が発生したときに、地域に密着した情報を届けるために立ち上げました」と話してくれたのは会長の秦野完治さん。3名の副会長を始めとする各市町の有

志が準備委員になり、開局に向けての準備が進められています。「生活情報などを中心に、幅広い年齢層の方に聞いてもらえるようないろいろな企画を考えています。『地域のため』が私たちのモチベーション。パーソナリティをしたり、編集したり、取材したり。することは盛りだくさん。一緒に活動できる人を募集中で、10月18日にはボランティアスタッフのための講座も開きます」と意気込みも話してくれました。

FMラジオ「FMびゅー」(84.2MHz)で、10月3日(金)午後4時30分から、準備委員会の皆さんによる放送が行われます。

普段からラジオを聴くことで、災害が発生した場合でもラジオを有効的に活用できるのかもしれない。

皆さんもこの機会にラジオを聴いてみませんか。

### 一緒にラジオを作しましょう

ラジオでしゃべりたい方、番組を企画したい方、機材を操作したい方など興味のある方はぜひご連絡ください。

● ボランティア講座

日時 10月18日(土)

午前9時～午後4時

場所 市防災センター

問 秦野さん (☎22-5566)

### 表紙のはなし



8月31日、「2014消防・防災フェア」が市防災センターで行われ、たくさんの親子でにぎわいました。防火服を着ての放水体験やはしご車乗車体験のほか救助体験が大人気。命綱をつけロープから吊り下げられて高い位置を移動するこの体験に、いつもと一味違うワクワクが止まらない子どもたちでした。

### 楽 画 記

■とある街で行っている食のフェスティバル。美味しい食べ物と飲み物がたくさん集まり、それを目当てに多くの方が来場している様は圧巻でした。伊達市でも秋の味覚を味わうイベントに多くの方がお越しいたっています。でも、取材をする立場で訪れると、賞味する機会が…。美味そうな匂いを楽しんでいます。(と)

■9月に入った途端、外は涼しくなり、季節は秋へと変わってしまいました。以前、この楽画記で「夏といえばバーベキューと海水浴」と書きましたが、結局、バーベキューは数回、海には入れず。少し物足りない夏になってしまったので、この悔しさは「食欲の秋」にぶつけたいと思います。(た)

■先日、昔好きだったアイドルのアルバムを耳にしました。20年以上ぶりでしたが、どの曲も歌詞を見ないでフルコーラスろずさめたことに自分でもびっくり。「三つ子の魂百までも」ではないけれど、子どもの頃に興味を持って覚えたものは忘れないのだと実感しました。もっと違うものを覚えていれば良かった…(や)